

第145回近畿産科婦人科学会学術集会 プログラム・講演抄録

会 期：2021年10月24日（日）

会 場：神戸国際会議場

現地開催講習のオンデマンド配信会期：2021年11月6日（土）～7日（日）

日産婦医会ワークショップセミナーのオンデマンド配信会期：2021年11月1日（月）～7日（日）

最新情報は、第145回近畿産科婦人科学会学術集会HP

<https://www.med.kobe-u.ac.jp/ksog145/>

でご確認ください。

近畿産科婦人科学会 会長 山崎 峰夫
学術集会長 寺井 義人

第145回近畿産科婦人科学会学術集会 ご 案 内

会 期：2021年10月24日（日）8：50～17：30
 会 場：神戸国際会議場 ハイブリッド開催（現地講演，webで各会場をライブ配信）
 〒650-0046 兵庫県神戸市中央区港島中町6-9-1
 TEL：078-302-5200 FAX：078-302-6485

総合受付：3階 エントランス

第1会場：3階 国際会議室

（指導医講習会，スポンサードセミナー①・②・③，周産期研究部会，
 ランチョンセミナー①，専門医共通講習）

第2会場：4階 401+402

（生殖内分泌・女性ヘルスケア研究部会，スポンサードセミナー④，
 腫瘍研究部会）

機器等展示会場：3階 レセプションホール

<講習会単位のご案内>

ご注意！

ハイブリッド開催される講習では，webでライブ配信の聴講は可能ですが，単位の取得はできません。

ハイブリッド開催された講習のオンデマンド配信は11月6日（土），7日（日）の2日間，
 医会セミナーのオンデマンド配信期間は11月1日（月）～7日（日）の7日間となり，会期が異なります。

オンデマンド配信の単位取得には【10月15日（金）まで】の参加登録が必要となります。

第1会場 9：00～10：00 オンデマンド配信 (11月6，7日)	産婦人科領域講習	1単位	指導医講習会 「迫る医師の働き方改革」 *単位取得は現地聴講もしくはオンデマンド配信の受講 *入室時，参加登録
第1会場 10：10～11：10	産婦人科領域講習	1単位	スポンサードセミナー① 「OC・LEP連続投与のメリット ―OC・LEPガイドライン2020年度版を中心に―」 *単位取得は現地聴講のみ *入室時，参加登録
第1会場 11：20～12：20 オンデマンド配信 (11月6，7日)	産婦人科領域講習	1単位	スポンサードセミナー② 「技術認定医から学ぶ腹腔鏡下手術における技術習得への工夫 ～安全な普及の為に伝えたいこと～」 *単位取得は現地聴講もしくはオンデマンド配信の受講 *入室時，参加登録

第1会場 12:30~13:30	産婦人科領域講習	1単位	スポンサードセミナー③ 「安全で確実な腹腔鏡下手術 上達への近道とその実際」 * 単位取得は現地聴講のみ * 入室時、参加登録
第2会場 12:30~13:30	産婦人科領域講習	1単位	スポンサードセミナー④ 「進行卵巣癌における治療戦略」 * 単位取得は現地聴講のみ * 入室時、参加登録
第1会場 16:15~17:15 オンデマンド配信 (11月6, 7日)	共通講習 (医療倫理)	1単位	「臨床研究法令の考え方 ~臨床研究法と倫理指針改訂を踏まえて~」 * 単位取得は現地聴講もしくはオンデマンド配信の受講 * 閉会式終了後、参加登録
オンデマンド配信 (11月1~7日)	共通講習 (感染対策)	1単位	日産婦医会委員会ワークショップ① 「COVID-19の予防、治療、感染対策」 * オンデマンド配信のみ
オンデマンド配信 (11月1~7日)	産婦人科領域講習	1単位	日産婦医会委員会ワークショップ② 「胎児超音波における人工知能(AI)の臨床応用に向けて」 * オンデマンド配信のみ

【現地参加登録方法】

各講習会場で「e医学会カード」のバーコードを読み取ることで参加登録を行います。

ご出席の先生は必ず「e医学会カード」にて参加登録を行ってください。

参加登録は入室時あるいは退室時に行います。

日本産科婦人科学会会員で「e医学会カード」を紛失等でお持ちでない方は運転免許証等でご本人確認のうえ、参加登録を行います。

【オンデマンド配信受講方法】

10月15日（金）までの参加登録が必要です。

第145回近畿産科婦人科学会学術集会HP（<https://www.med.kobe-u.ac.jp/ksogl45/>）プログラムのページ内にオンデマンド配信ページを作成いたします。

参加費をお支払いいただいた方には、Eメールで【ログインID】【パスワード】をお送りいたしますので、こちらのログインIDとパスワードでオンデマンド配信ページをご利用ください。

現地講習の録画のオンデマンド配信期間：11月6日（土）、7日（日）（2日間）

医会セミナーのオンデマンド配信期間：11月1日（月）～11月7日（日）（7日間）

<学会参加者へのご案内>

1. 学会参加費5,000円、全て第145回近畿産科婦人科学会学術集会HP (<https://www.med.kobe-u.ac.jp/ksogl45/>) からのオンライン参加登録となります。10月15日(金)までに参加登録をお済ませください。
初期研修医・医学生の学会参加費は無料です。
※初期研修医の方は、登録時に所定の身分証明書の添付が必要となります。ご準備のうえ参加登録を開始してください(初期研修医証明書)。
※医学部学生の方は、登録時に学生証のスキャンデータの添付が必要となります。ご準備のうえ参加登録を開始してください。
2. 神戸国際会議場3階 エントランスホールの総合受付で午前8時20分より参加受付をいたします。参加登録時に配信しましたメールから参加章引換券を印刷し、受付にご提出ください。会場内では参加受付時にお渡しいたします名札のご着用をお願いいたします。
※COVID-19感染拡大に伴い、現地開催が不可と判断した場合は、完全web開催となります。完全web開催となった際は、10月15日(金)までに参加登録がお済みでない方は全プログラムの視聴ができません。

<各種研修証明について>

以下の単位取得が可能です。

- (1) 日本産科婦人科学会専門医研修出席証明
- (2) 日本産婦人科医会の研修参加証明書：シールを1枚発行いたします。web参加のみの方は、後日郵送いたします。
- (3) 日本専門医機構単位

<演者へのお願い>

1. 会場での講演をお願いします。講演者は各セッション開始30分前までにPC受付にて試写をお済ませください。
パソコンを持参される方もセッション開始30分前までに受付をお済ませください。
データは専用のPCに保存させていただきますが、発表が終わり次第データは消去させていただきます。会場に用意してあるPCでは、パワーポイントの「発表者ツール」機能は使用できません。

【発表データをお持ち込みの方へ】

- ・ソフトはWindows版Power Point2010/2013/2016/2019をご使用ください。
※Macintoshをご使用の方は、PC本体とHDMIもしくはVGAアダプターを必ずお持ち込みください。
※動画ファイルをご使用の方は、PC本体をお持ち込みください。
- ・フォントはOS標準のもののみご使用ください。

- ・会場スピーカーに音声は流せません。
- ・発表スライドは「16：9」で作成してください。
- ・発表データはUSBフラッシュメモリーに保存してお持ちください。

【ノートPC本体をお持ち込みの方へ】

- ・バックアップとして、必ずメディアもご持参ください。
 - ・会場スピーカーに音声は流せません。
 - ・発表スライドは「16：9」で作成してください。
 - ・PC受付の液晶モニターに接続し、映像の出力チェックを行ってください。
※PCの機種やOSによって出力設定方法が異なります。
 - ・接続ケーブルの端子はHDMIもしくはDsub-15ピンをご用意しております。
 - ・PCによっては専用のコネクタが必要となりますので、必ずお持ちください。
※特に薄型ノートPCは別途付属コネクタが必要となりますので、ご注意ください。
 - ・スクリーンセーバー、省電力設定は事前に解除願います。
 - ・コンセント用電源アダプターを必ずご持参ください。
※内臓バッテリー駆動ですと、発表中に映像が切れる恐れがあります。
2. 発表10分前には、各会場内前方の「次演者席」に着席し、待機してください。

< 学 会 場 案 内 図 >

■会 場：神戸国際会議場

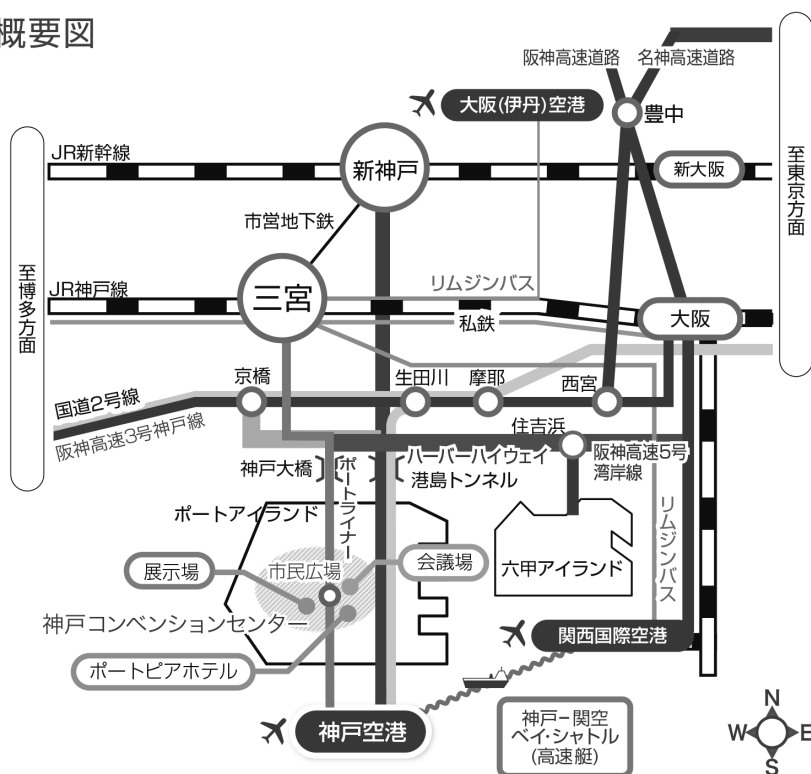
〒650-0046 兵庫県神戸市中央区港島中町6-9-1

TEL：078-302-5200 FAX：078-302-6485

■交通のご案内

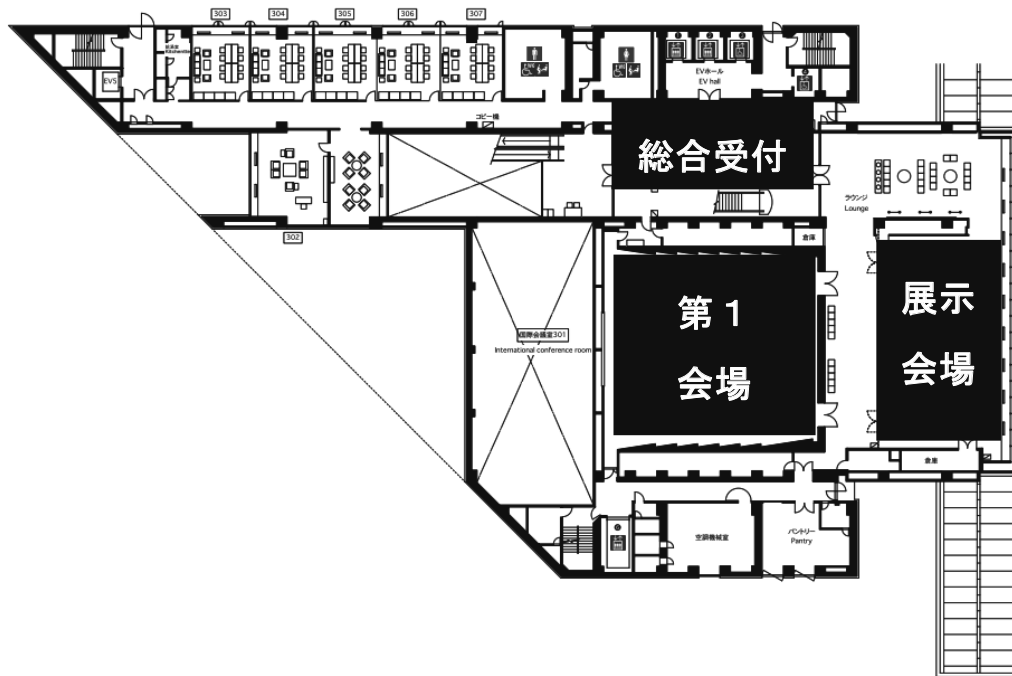
各線三宮駅よりポートライナー市民広場駅（約10分）

アクセス概要図

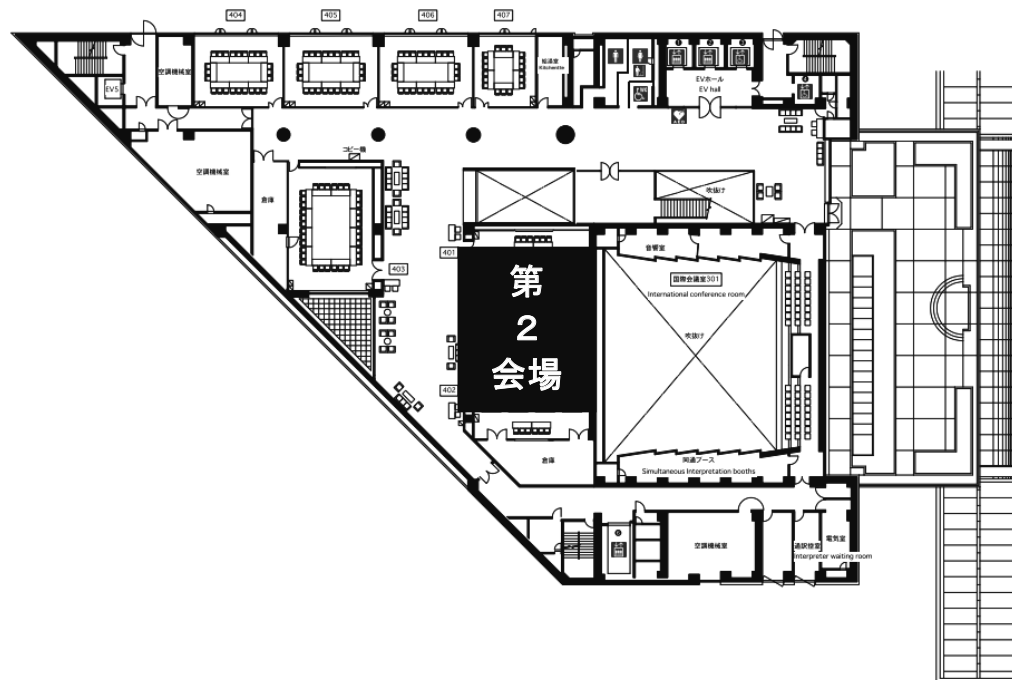


< 各会場案内図 >

■ 3階



■ 4階



学会進行表

■10月24日（日）

	第1会場 国際会議室（3階） （現地講演，ライブ配信）	第2会場 401+402室（4階） （現地講演，ライブ配信）
8：50		
9：00	開会式	
	9：00-10：00 指導医講習会 演者：梅谷幸弘，中川 慧 座長：木村 正	
10：10		
	10：10-11：10 スポンサードセミナー①領域講習 演者：若槻明彦 座長：岡田英孝 共催：バイエル薬品(株)	
11：20		10：10-11：55 生殖内分泌女性ヘルスケア研究部会 テーマ：「卵巣機能低下症例・高齢患者に 対する不妊治療」 座長：笠原恭子，楠木 泉，中尾朋子
	11：20-12：20 スポンサードセミナー③領域講習 演者：錢鴻 武，長又哲史 座長：万代昌紀 共催：テルモ(株)	
12：30		
	12：30-13：30 スポンサードセミナー③領域講習 演者：磯部真倫，吉岡信也 座長：村上 節 共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)	12：30-13：30 スポンサードセミナー④領域講習 演者：本郷淳司 座長：松村謙臣 共催：中外製薬(株)
13：40		
	13：40-16：00 周産期研究部会 テーマ：「FGRの管理指針」 座長：谷村憲司，千草義継，成瀬勝彦	13：40-16：10 腫瘍研究部会 テーマ：「卵巣がんの維持療法」 座長：濱西潤三，鏑本浩志，上田 豊
16：15		
	16：15-17：15 共通講習（医療倫理） 演者：真田昌爾 座長：大道正英	
17：20		
	閉会式	

指導医講習会（産婦人科領域講習**⑤****■10月24日（日）9：00～10：00 第1会場 3階 国際会議室****ハイブリッド****■オンデマンド配信 11月6日（土）～7日（日）*****単位取得は現地聴講もしくはオンデマンド配信の受講****「迫る医師の働き方改革」**

座長：大阪大学大学院医学系研究科器官制御外科学講座産科学婦人科学教授

木村 正 先生

(1)「医師と働き方改革，医師と労働法の基本的知識の確認」

演者：梅谷社会保険労務士事務所代表

梅谷 幸弘 先生

(2)「医師の働き方改革まであと1000日～あなたの職場の働き方，大丈夫ですか？～」

演者：大阪大学医学系研究科産科婦人科学教室助教

中川 慧 先生

スポンサードセミナー**Ⓟ****スポンサードセミナー①****■10月24日（日）10：10～11：10 第1会場 3階 国際会議室 ハイブリッド**

＊領域講習の単位取得は現地聴講のみ

「OC・LEP連続投与のメリット ―OC・LEPガイドライン2020年度版を中心に―

座長：兵庫医科大学産婦人科学教室教授

岡 田 英 孝 先生

演者：愛知医科大学産婦人科学教室主任教授

若 槻 明 彦 先生

共催：バイエル薬品株式会社

スポンサードセミナー②**■10月24日（日）11：20～12：20 第1会場 3階 国際会議室 ハイブリッド****■オンデマンド配信 11月6日（土）～7日（日）**

＊領域講習の単位取得は現地聴講もしくはオンデマンド配信の受講

**「技術認定医から学ぶ腹腔鏡下手術における技術習得への工夫
～安全な普及の為に伝えたいこと～**

座長：京都大学医学部婦人科学産科学教室教授

万 代 昌 紀 先生

(1) 「子宮・卵巣の良性疾患に対する腹腔鏡下手術 ～機能温存と合併症回避の工夫について～」

演者：市立芦屋病院産婦人科主任医長

銭 鴻 武 先生

(2) 「内視鏡技術認定医取得を目指した取り組み ～不合格を経験して～」

演者：神戸大学大学院医学研究科外科系講座産科婦人科学分野助教 長 又 哲 史 先生

共催：テルモ株式会社

ランチョンセミナー**①**

ランチョンセミナー①

■10月24日（日）12：30～13：30 第1会場 3階 国際会議室 **ハイブリッド**

＊領域講習の単位取得は現地聴講のみ

「安全で確実な腹腔鏡下手術 上達への近道とその実際」

座長：滋賀医科大学産科学婦人科学講座教授

村 上 節 先生

(1) 「マクロ視点とミクロ視点から婦人科腹腔鏡手術を再考する」

演者：新潟大学医歯学総合病院総合研修部・医師研修センター／産科婦人科

磯 部 真 倫 先生

(2) 「産科婦人科内視鏡技術認定医（腹腔鏡）取得に向けた施設としての取り組み」

演者：神戸市立医療センター中央市民病院産婦人科部長

吉 岡 信 也 先生

共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

ランチョンセミナー②

■10月24日（日）12：30～13：30 第2会場 4階 401+402室 **ハイブリッド**

＊領域講習の単位取得は現地聴講のみ

「進行卵巣癌における治療戦略」

座長：近畿大学医学部大学院医学研究科産科婦人科学教室教授

松 村 謙 臣 先生

演者：川崎医科大学産婦人科学2教授

本 郷 淳 司 先生

共催：中外製薬株式会社

専門医共通講習（医療倫理）

①

■10月24日（日）16：15～17：15 第1会場 3階 国際会議室 **ハイブリッド**

■オンデマンド配信 11月6日（土）～7日（日）

＊単位取得は現地聴講もしくはオンデマンド配信の受講

「臨床研究法令の考え方 ～臨床研究法と倫理指針改訂を踏まえて～」

座長：大阪医科大学産婦人科学教室教授

大 道 正 英 先生

演者：神戸大学医学部附属病院臨床研究推進センター長/特命教授

真 田 昌 爾 先生

研究部会プログラム

■2021年10月24日（日）

【第107回腫瘍研究部会】 ハイブリッド

（13：40～16：10）

開会のあいさつ（13：40～13：45）

代表世話人： 大道 正英
当番世話人：

テーマ「卵巣がんの維持療法」

（発表5分，質疑2分）

セッションI（13：45～14：27）

座長：濱西 潤三

1. 当院における遺伝学的検査導入後の卵巣癌初回維持療法の現状

青山 幸平，古株 哲也，垂水 洋輔，片岡 恒，寄木 香織，森 泰輔
（京都府立医科大学）

2. 当センターにおける卵巣癌維持療法の経験

隅蔵 智子，大柳 亮，岡木 啓，松谷 和奈，栗谷 佳宏，加藤恵一朗，加藤 愛理，
澤田 真明，海野ひかり，久保田 哲，笹野 恵，島津由紀子，田口 貴子，岩宮 正，
竹村 昌彦
（大阪急性期・総合医療センター）

3. 当院における卵巣癌の維持療

安積 麻帆，山崎 友維，矢野 陽子，加地 崇裕，山中啓太郎，豊永 絢香，鷺尾 佳一，
山野由美香，西本 昌司，笹川 勇樹，長又 哲史，寺井 義人
（神戸大学）

4. 当科における進行・再発卵巣癌に対するペバシズマブによる維持療法の有効性と安全性

中島安紗海，福田 武史，柴田 悟，栗津祐一郎，南野 成則，末包 智紀，今井 健至，
山内 真，笠井 真理，市村 友季，安井 智代，角 俊幸
（大阪市立大学）

5. 当院におけるPARP阻害薬での卵巣癌維持療法の有害事象に関する検討

上林 潤也，杉浦 敦，樋口 渚，村上 暉，福井 寛子，伊東 史学，谷口真紀子，
佐道 俊幸，喜多 恒和
（奈良県総合医療センター）

6. 当科における初発卵巣癌に対するPARP阻害薬による維持療法の経験

谷村 昌哉，林 信孝，佐藤 晋平，畑山 裕生，田辺優理子，水野友香子，荻野 敦子，
前田振一郎，奥立みなみ，中村 充宏，小池 彩美，山添紗恵子，崎山 明香，松林 彩，
川田 悦子，小山瑠梨子，田邊更衣子，大竹 紀子，青木 卓哉，吉岡 信也
（神戸市立医療センター中央市民病院）

セッションII（14：32～15：14）

座長：鰐本 浩志

7. 再発卵巣癌に対するPARP阻害剤によるplatinum free interval：PFIの延長効果

小泉 舞，久 毅，坂口 仁美，前田 通秀，角田紗保里，渡辺 正洋，松崎 慎哉，
上浦 祥司
（大阪国際がんセンター）

8. オラパリブ投与症例の後方視的検討

笹井 奈穂¹⁾, 中井 英勝¹⁾, 青木 稚人¹⁾, 松村 謙臣¹⁾, 近藤 英司²⁾, 奈須 家栄²⁾,
本橋 卓²⁾, 西川隆太郎²⁾, 荒川 敦志²⁾, 藤原 聡枝²⁾, 徳山 治²⁾, 長野 浩明²⁾,
森 泰輔²⁾, 勝田 隆博²⁾, 鏑本 浩志²⁾, 平嶋 泰之²⁾, 伊藤 公彦²⁾
(近畿大学¹⁾, 関西臨床腫瘍研究会²⁾)

9. オラパリブ抵抗性卵巣癌への治療について, 臨床的検討

住永 優里, 山ノ井康二, 岡本葉留子, 寒河江悠介, 奥宮明日香, 砂田 真澄, 浮田真沙世,
千草 義継, 堀江 昭史, 山口 建, 濱西 潤三, 万代 昌紀 (京都大学)

10. 当院のオラパリブ使用に関する有害事象報告

脇 啓太, 馬淵 誠士, 岡本 美穂, 中澤 遼, 松岡 基樹, 福井 陽介, 植田 陽子,
河原 直紀, 岩井 加奈, 木村 麻衣, 山田 有紀, 川口 龍二 (奈良県立医科大学)

11. 当科でのPARP阻害剤使用症例の現状

株村 史織, 加藤 聖子, 青木 康太, 栗原 甲妃, 秋山 鹿子, 衛藤 美穂,
藤田 宏行 (京都第二赤十字病院)

12. PARP阻害薬使用における有害事象の出現に影響を与える因子の検討

岡愛 実子, 中川 慧, 木瀬 康人, 瀧内 剛, 三好 愛, 小玉美智子, 橋本 香映,
小林 栄仁, 上田 豊, 澤田健二郎, 富松 拓治, 木村 正 (大阪大学)

セッションⅢ (15:19~16:08)

座長: 上田 豊

13. 当科におけるPARP阻害剤維持療法の現状

上田 友子, 磯野 路善, 瀧本 裕美, 中川 公平, 鏑本 浩志, 柴原 浩章
(兵庫医科大学)

14. 当院における再発卵巣癌に対するオラパリブの使用経験

森田奈津子, 藤原 聡枝, 西江 瑠璃, 上田 尚子, 橋田 宗祐, 宮本 瞬輔, 寺田 信一,
古形 祐平, 田中 良道, 田中 智人, 佐々木 浩, 恒遠 啓示, 大道 正英
(大阪医科薬科大学)

15. 当院での卵巣癌維持療法におけるPARP阻害薬の使用経験について

角谷 美咲, 川西 勝, 岡嶋 晋加, 安部倫太郎, 村上 誠, 徳山 治,
川村 直樹 (大阪市立総合医療センター)

16. 当院でのオラパリブ使用症例の検討 ~治療効果に影響を与える因子について~

小笹 勝巳, 廣瀬 陸人, 倉橋 寛樹, 菊池 香織, 黒田実紗子, 市川 冬輝, 甲村奈緒子,
田中あすか, 増田 公美, 横井 猛 (市立貝塚病院)

17. 再発卵巣癌へのオラパリブ維持療法中に直面した多様な課題

熊谷 広治, 小西 博巳, 坂井 昌弘 (大阪鉄道病院)

18. 当院における卵巣癌, 腹膜癌に対するNiraparibの使用経験

重根 光, 馬淵 泰士, 平山 純也, 野口 智子, 八幡 環, 小林 彩, 太田 菜美,
八木 重孝, 南 佐和子, 井篁 一彦 (和歌山県立医科大学)

19. 当院における再発卵巣癌に対する維持療法について

久松 洋司, 北 正人, 横江 巧也, 佛原 悠介, 村田 紘未, 角 玄一郎,
岡田 英孝 (関西医科大学)

■2021年10月24日（日）

【周産期研究部会】 ハイブリッド

（13：40～16：00）

開会あいさつ（13：40～13：45）

代表世話人：吉松 淳

当番世話人：石井 桂介

テーマ「FGRの管理指針」

（発表6分，質疑3分）

セッションI（13：45～14：30）

座長：谷村 憲司

1. 当院で経験した重症FGR症例の検討

八木 重孝，中田久実子，八幡 環，南條佐輝子，溝口 美佳，小林 彩，
太田 菜美，馬淵 泰士，南 佐和子，井篁 一彦 （和歌山県立医科大学）

2. 胎児発育不全（FGR）を契機に発見された胎児形態異常例についての検討

岩井 未帆，田中佑輝子，沖村 浩之，馬淵 亜希，藁谷深洋子，森 泰輔
（京都府立医科大学）

3. Preterm FGRのTerminationの適応について

太田 裕，藤田 太輔，布出 実紗，澤田 雅美，永易 洋子，杉本 敦子，
大道 正英 （大阪医科大学）

4. 胎児発育不全（FGR）に起因する超低出生体重児出産の管理改善に向けた検討

竹田 善紀，坂元 優太，赤坂往倫範，三宅 龍太，山中彰一郎，大西 俊介，
長安 実加，市川麻祐子，赤坂珠理見，成瀬 勝彦，川口 龍二 （奈良県立医科大学）

5. 先天性心疾患合併妊娠における胎児発育に関する因子の検討

吉松 淳，神谷千津子，中西 篤史，塩野 入規，柿ヶ野藍子，月村英理子，
田伏 真里，小川 彩奈，手向 麻衣，小川 萌，平林 知子，岩永 直子
（国立循環器病研究センター）

セッションII（14：30～15：06）

座長：千草 義継

6. 過去5年間に当科で管理した胎児発育不全（FGR）182例の検討

船越 徹，大和奈津子，内山美穂子，金子めぐみ，窪田 詩乃，荻野 美智，松本 培世，
平久 進也 （兵庫県立こども病院周産期医療センター）

7. 胎児発育不全児の予後不良に関連する因子の検討

吉本梓希子，谷村 憲司，久保田いろは，栖田 園子，施 裕徳，内田 明子，
白川 得朗，今福 仁美，出口 雅士，寺井 義人 （神戸大学）

8. 当院で管理した重症FGR症例の児の発達予後の解析

元木 貴裕¹⁾，千草 義継¹⁾，友滝 清一²⁾，岡本葉留子¹⁾，川村 洋介¹⁾，滝 真奈¹⁾，
上田 優輔¹⁾，最上 晴太¹⁾，万代 昌紀¹⁾ （京都大学¹⁾，同小児科²⁾）

9. 妊娠第2三半期に診断された重症胎児発育不全の前方視的コホート研究

—1歳6カ月予後とその関連因子について—

笹原 淳¹⁾, 陌間 亮一²⁾, 梅原 永能⁶⁾, 栗野 啓⁶⁾, 左合 治彦⁶⁾,
新垣 達也³⁾, 日高 康博^{4,5)}, 石井 桂介¹⁾
(大阪母子医療センター¹⁾, 淀川キリスト教病院²⁾, 昭和大学医学部³⁾,
九州大学病院⁴⁾, 福井市立子ども病院⁵⁾, 国立成育医療研究センター⁶⁾)

セッションIII (15:06~16:00)

座長: 成瀬 勝彦

10. 胎児発育不全に対して経腹的羊水注入を施行した5症例

桂 大輔, 辻 俊一郎, 星山 貴子, 全 梨花, 山田 一貴, 所 伸介,
林 香里, 喜多 伸幸, 村上 節 (滋賀医科大学)

11. 胎児血流異常の出現順序に着目した胎児発育不全の転帰

金川 武司, 山本 亮, 笹原 淳, 光田 信明, 石井 桂介
(大阪母子医療センター)

12. 当院の胎児発育不全 (fetal growth restriction ; FGR) における分娩様式に関する後方視的検討

清水 優作, 松木 貴子, 安井 友紀, 仲尾 有美, 藤田 葵, 松山佳奈子,
小和 貴雄, 吉村 明彦, 濱田 真一, 宮武 崇, 山崎 正人, 村田 雄二
(ベルランド総合病院)

13. FGR症例に対する分娩誘発時のオキシトシン使用についての後方視的検討

祝 小百合¹⁾, 味村 和哉²⁾, 遠藤 誠之²⁾, 川西 陽子²⁾, 三宅 達也²⁾,
富松 拓治²⁾, 木村 正²⁾ (大阪警察病院¹⁾, 大阪大学²⁾)

14. 当院で管理した胎児発育不全に対するContraction Stress Testの有効性の検討

瀬尾 尚美, 栗原 康, 黒川 真侑, 末光 千春, 末包 智紀, 中井 建策,
小西菜普子, 福田恵梨子, 田原 三枝, 羽室 明洋, 三枚 卓也, 中野 朱美,
橘 大介
(大阪市立大学)

15. 当院でのLight For Dates児から考えるFGR管理について —その分娩リスクの予測—

植村 遼, 田中 和東, 野田 拓也, 和田 卓磨, 林 雅美, 長嶋 愛子,
中川佳代子, 西尾 順子, 石河 修 (泉大津市立病院)

■2021年10月24日（日）

【生殖内分泌・女性ヘルスケア研究部会】 ハイブリッド

（10：10～11：55）

開会あいさつ（10：10～10：15）

代表世話人：岡田 英孝
当番世話人代理：林 正美

テーマ「卵巣機能低下症例・高齢患者に対する不妊治療」

セッションI（10：15～10：30）

座長：笠原 恭子

グループスタディ報告

「近畿地区における仙骨腔固定術の実態調査」

演者：奈良県立医科大学 岩井 加奈, 馬淵 誠士, 河原 直紀, 山田 有紀, 川口 龍二

セッションII（10：30-11：10）

座長：楠木 泉

一般演題1（発表6分，質疑2分）

1. 卵巣機能不全に対するエストロゲン補充下卵巣刺激法による排卵誘導の経験

栗谷 佳宏, 久保田 哲, 大柳 亮, 岡木 啓, 松谷 和奈, 加藤恵一郎, 加藤 愛理,
澤田 真明, 海野ひかり, 笹野 恵, 島津由紀子, 田口 貴子, 隅蔵 智子, 岩宮 正,
竹村 昌彦
（大阪急性期・総合医療センター）

2. 卵巣予備能低下症例に対するDuoStimの経験

北澤 純, 花田 哲郎, 森宗 愛菜, 天野 創, 辻 俊一郎, 笠原 恭子, 木村 文則,
村上 節
（滋賀医科大学）

3. 当院における超高年不妊患者のART臨床成績について

中川 冴, 中尾 朋子, 神谷 亮雄, 辻 祥子, 小野 淑子, 岡田 園子,
岡田 英孝
（関西医科大学）

4. 当院における早発卵巣不全（POI：Primary ovarian insufficiency）症例に対するART治療成績の検討

伊藤 風太, 瀧内 剛, 浅利 真司, 佐治 史恵, 山本 幸代, 本多 秀峰, 伴田 美佳,
高橋 直子, 三宅 達也, 木村 正
（大阪大学）

5. 当院における早発閉経患者に対する不妊治療のアウトカム解析

吉村佳与子, 寒河江悠介, 濱口 史香, 矢内 晶太, 小原 勉, 中北 麦, 北脇 佳美,
奥宮明日香, 砂田 真澄, 堀江 昭史, 万代 昌紀
（京都大学）

セッションIII (11:10-11:50)

座長: 中尾 朋子

一般演題2 (発表6分, 質疑2分)

6. びまん性平滑筋腫症術後体外受精にて妊娠し全前置癒着胎盤にて周産期管理を行った1例

山本 貴子, 村上 幸祐, 笹井 奈穂, 太田真見子, 加嶋 洋子, 森内 芳, 宮川 知保,
青木 稚人, 葉 宜慧, 貫戸 明子, 高矢 寿光, 川崎 薫, 小谷 泰史, 中井 英勝,
松村謙臣 (近畿大学)

7. 抗がん剤治療中にhMG・hCGを投与することで成熟卵子を獲得しえた1例

沖村 浩之, 高岡 宰, 藤井 麻耶, 大谷 真弘, 伊藤 文武, 小芝 明美, 楠木 泉,
森 泰輔 (京都府立医科大学)

8. 化学療法直後の卵巣予備能の評価

荻野 奈々, 脇本 裕, 柴原 浩章 (兵庫医科大学)

9. 採卵決定時卵胞径により比較検討した当科における35歳以上のART成績

劉 昌恵, 林 正美, 穀内 香奈, 中村奈津穂, 多賀紗也香, 大道 正英
(大阪医科薬科大学)

10. PGT-AにおけるEEVA Score (Early Embryo Viability Assessment Score) の有用性の検討

山下 能毅^{1,2)}, 井上 岳人¹⁾, 田口朝優姫¹⁾, 穀内 香奈²⁾, 中村奈津穂²⁾, 井川佳世恵²⁾,
劉 昌恵²⁾, 大道 正英²⁾
(聖誕会うめだファティリティークリニック¹⁾, 大阪医科薬科大学²⁾)

閉会のあいさつ (11:50-11:55)